

科目名	ドイツ語Ⅱ German II			担当教員	河野 通弘		
学 年	4年	学 期	通年	科目番号	09107	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	履修条件	選択		
学習目標	<p>目標区分 (A-2) : 広い視野—国際的観点から多面的な意見を述べられる。 (D-2) : コミュニケーション能力—適切な資料の作成と説明, 論文執筆が行える。</p> <p>国際的な知識や情報を得る一助として、ドイツ語の知識を活用して、ヨーロッパで現在中心的な役割を果たしているドイツについて、社会文化、社会システム、政治経済状況を知る。</p>						
進め方	3年生で習得した文法知識を復習しながら進む。毎週テキストから課題の個所を指定するのでその日本語訳をレポートとしてかならず提出してもらう。双方向の授業をはかっていく。						
学習内容	学習項目 (時間数)			合格判定水準			
	1. 文法の復習と練習問題(4) 2. Neugkeiten aus Deutschland '11(10) (1) Sport			基礎文法の習得、とくに動詞・形容詞の語尾変化、受動態、完了形、接続法Ⅰ・Ⅱ式について練習問題が解け、説明できること。 テキストの内容・意味をきちんと把握し説明できること			
	[前期中間試験] (2)						
	3. Neugkeiten aus Deutschland '11(14) (2) Kultur			ドイツ語文章の文法的把握ができ、テキストの内容・意味をきちんと説明できること 日本語としての正確な訳ができること			
	前期末試験						
	4. Neugkeiten aus Deutschland '11(14) (3) Wirtschaft (4) Politik			ドイツ語文章の文法的把握ができ、テキストの内容・意味をきちんと説明できること 日本語としての正確な訳ができること			
	[後期中間試験] (2)						
	5. Neugkeiten aus Deutschland '11(14) (4) Politik (5) Gesellschaft			ドイツ語文章の文法的把握ができ、テキストの内容・意味をきちんと説明できること 日本語としての正確な訳ができること			
	後期末試験 試験返却(1)						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・評価の内訳は、前期定期末試験と学年末試験の成績 (80%) とレポート評価点 (20%)。 ・学習項目ごとの全体評価の重みは、1～2を50%、3～4を50%とする。 						
関連科目	ドイツ語Ⅰ (3学年) → ドイツ語Ⅱ (4学年)						
教 材	教科書 : Andrea Raab, Toshiko Ishii, " Neugkeiten aus Deutschland '10—11 "						
備 考	教科書で取り上げる項目は柔軟にし、場合によって変動する。						